

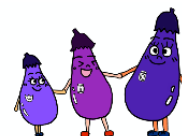
南っ子だより 8号

飽田南小学校だより

令和7年 10月 10日(金)

文責:松永 和宏(校長)

学校教育目標 人を大切にし 健やかで よく学び けじめのある 南っ子の育成
～こどもが主役 笑顔があふれ、安心して過ごせる学校づくり～



前回の通信で、PTAの学年レクの紹介をしましたが、その後他の学年もレクがありました。
・9月13日(土)、6年生は「ポッチャ大会」。全員参加で楽しめる内容を、ということで企画されたそうです。皆さん和気あいあいと楽しんでいました。
・9月20日(土)、3年生はチーム対抗のスポーツ鬼ごっこ。陣取りのように、相手の宝をとった方が勝ち。対戦も全チームが何度もできるように工夫されていました。
前回お願いした駐車場についてもご協力いただき、公民館の方も喜ばれていました。

修学旅行に行きました(6年)

10月5日(日)～6日(月)、6年生は長崎、佐世保方面に修学旅行に行きました。私は校長としては初めての参加でしたが、とても素晴らしいものになりました。それはひとえに、子どもたちの態度にあります。原爆の被害に遭った語り部さんの話を聞く態度、周りの方へのあいさつ、マナーを守り、周囲を考えた行動、自己主張はするけれど、友達の意見も聞き、決してわがままを押し通さないこと、いずれも素晴らしかったです。

平和学習は、屋内の追悼祈念館で行ったのですが、ちょうどそこに居合わせた外国の方が、子どもたちの発表にじっと耳を傾けておられました。その後英語で質問をしてこられたので、小島先生に対応してもらったのですが、何となくニュアンスで「この子たちは特別な子なのか、態度、歌声、とても素晴らしい。」といったことを話され、原爆被害者への鎮魂の意味があることを伝えると、すごく感銘を受けておられました。

今日、語り部さんから葉書が届きました。話の後にあいさつに行った時も、子どもたちの態度が素晴らしいとお褒めの言葉をいただいていたのですが、改めてそのことが書かれてあり、とても嬉しく感じました。



↑語り部さんからの葉書にあった挿絵です↑

本文には、子どもたちの聞く態度が素晴らしかったこと、子どもたちへのいたわりと励ましの言葉等がびっしりと書かれていました。